

令和4年1月20日

1・2・3年生の皆様へ

学務担当 日基 智明

「まん延防止等重点措置」（1月21日～2月13日）中の
授業・試験について

東京都でまん延防止等重点措置が適用されますが、授業はこれまで通りに行われます。基本的なルールでは、座学はオンラインで、試験と実習は登校で行われます。

（細かな内容については、リスクを考慮して科目責任者が変更する場合があります。）

この方針には、医師となるべき学生をコロナウイルスから遠ざけることで対応するのではなく、コロナ時代の医師として育てるべきだという、皆さんへの期待が込められています。

今後、病院や医学部での感染がコントロールできない状況になれば、全ての授業がオンラインになってしまいます。自覚を持って生活を律し、これまで耳にタコができるほど言われてきた感染予防対策を確実に実行してください。

1, 2年生は試験シーズンに入りました。コロナウイルス感染症やその疑いによる欠席は、学生が不利を被らないように配慮します。

体調が悪い場合は決して無理をせず、保健室に連絡して指示を仰いでください。

コロナ禍が長引いた上、大学で様々な出来事があり、辛い思いをされている人も多いと思います。体調に気をつけて春休みまで頑張ってください。

以 上

令和4年1月20日

4・5年生の皆様へ

学務担当	日 臺 智明
clinical clerkship・OSCE小委員会委員長	阿 部 雅紀
臨床実習作業部会長	中 嶋 秀人

「まん延防止等重点措置」（1月21日～2月13日）中の
臨床実習について

年明けからのオミクロン株拡大により新型コロナウイルス感染症の感染者数が爆発的に増え、1月21日より「まん延防止等重点措置」が適用されることとなりました。

今後の臨床実習について、現時点においては感染防止策を徹底しながら現在の臨床実習体制を継続します。臨床実習参加時には、マスク、フェイスシールド、手指消毒用アルコールの携帯を忘れないようにしてください。また、大学や病院内だけでなく、日常生活でも、こまめな手洗い、マスク着用、3密を避けるなど基本的な感染対策を、これまで以上に丁寧にしっかりと行ってください。

今後、感染状況の変化により臨床実習の対応が変わる可能性もありますので、その時には再度お知らせします。

以 上